

## 様式第3号(第12条関係)

## 会 議 録

会 議 の 名 称	平成26年度第2回吉川市水道運営委員会
開 催 日 時	平成26年11月14日（金）午後1時30分から午後2時45分まで
開 催 場 所	水道課別棟会議室
出席委員(者)氏名	立澤利夫会長、森田京子副会長、沖 敬子委員、飯箸幸弘委員 斉藤幸男委員、高野 昇委員
欠席委員(者)氏名	飯塚貴利委員、酒井正光委員
担当課職員職氏名	水道課長 山崎 成一 課長補佐兼施設係長 戸丸 恵三 課長補佐兼庶務係長 石田 和親 庶務係主査 岡田 一直 庶務係主任 濱田 智恵 庶務係主事 山崎 徹
会議次第と会議の公開又は非公開の別	1 開 会 2 市長あいさつ 3 会長あいさつ 4 事務局職員紹介 5 議事 (1) 平成26年度吉川市水道事業会計予算（第2号）（案）について (2) その他 6 閉会 以上、すべて公開
非公開の理由 (会議を非公開にした場合)	なし
傍 聴 者 の 数	0名
会議資料の名称	1 平成26年度吉川市水道事業会計補正予算（第2号） 2 平成26年度吉川市水道事業会計補正予算（第2号）（案）概要
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	飯箸幸弘委員、沖 敬子委員
その他の必要事項	

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)

事務局	1 開会のことば
戸張市長	2 市長あいさつ
立澤会長	3 会長あいさつ
事務局	委員出席状況を報告 委員8名中6名が出席であることを報告 会議成立を報告 会議が公開であることを報告 傍聴者がいないことを報告 会議資料の確認 議事進行を立澤会長に依頼
立澤会長	会議録の署名委員に、飯箸委員と沖委員の2名を指名
	4 議事
	(1) 平成26年度吉川市水道事業会計補正予算(第2号)について
事務局	平成26年度吉川市水道事業会計補正予算(第2号)について説明
立澤会長	それではただいまの説明につきまして、質問等がある方はいらっしゃいますか。
高野委員	収益的支出の受水費において、No.1PC配水池耐震化工事に伴い、内部の洗浄などに使用するため県水受水量の増加が見込まれるとのことだが、排水せずプールの清掃などに活用することが可能かどうか伺いたい。
事務局	No.1PC配水池内部の施工が完了した段階で、洗浄と検査用にそれぞれ一週間ずつ満水にしますが、ごみなどが入っている可能性が否めませんので、残念ながら他への活用は見込めない状況でございます。 なお、排水に当たりましては残留塩素濃度に支障がないよう、希釈をするとともに、随時、塩素濃度を測りながら実施してまいります。
高野委員	資本的収入の分担金は、吉川美南のマンション分譲に伴う増額補正とのことだが、そもそもマンションの場合、一括契約をするものなのか、それとも個別契約をするものなのか伺いたい。

事務局	<p>マンションの場合、基本的には入居される方々と個別の契約はいたしません が、利用される際の開栓届については個別にお願いしております。</p> <p>なお、こちらのマンションにつきましては、今回一括してハウスメーカー が分担金の申請をするとともに、支払いについてもされております。</p>
立澤会長	<p>メーター器の有効期間について伺いたい。</p>
事務局	<p>計量法では8年となっておりますが、全てのメーター器が4月1日出庫す るものではないため、当市では7年目を迎えた段階で交換しております。</p>
立澤会長	<p>市道2-102号線の北側歩道に、配水管を布設するための設計業務委託 料を増額補正する説明では、400mmの配水管を廃止することのだが、そ のまま土中に埋めるのか、廃止の仕方について伺いたい。</p>
事務局	<p>撤去には多額の費用を伴うため、現段階では铸铁管である400mmの配水 管につきましては、管の中に砂を充填して栓をし、そのまま埋める計画をし ております。</p>
高野委員	<p>先程の説明によると、排水に当たり残留塩素の濃度に問題がないよう希釈 をしながら実施していくとのことだが、全国では学校のプール水をそのまま 排水したことで、川の下流で大量の魚が死んでしまった事例も聞き及んでい るため、もう一度、安全対策について説明願いたい。</p>
事務局	<p>耐震化工事を進めておりますNo.1PC配水池は、現在タンク内の水を抜いて 空にしてございます。</p> <p>また、空にするに当たり、ある程度の水位まではポンプで行いますが、水 位が5m位になりますとポンプが使えまませんので排水することとなります。</p> <p>なお、プール水と違って水道水の塩素濃度はかなり低いため、基本的に問 題はございませんが、消毒用として若干塩素濃度を高めにしております関係 から、状況を見ながら、適宜、中和剤を入れて希釈をした後、随時、塩素濃 度を測り徐々に排水してまいります。</p>
斉藤委員	<p>排水は全て大場川となるのか。</p> <p>また、一日当たりの排水量はどの位になるのか。</p>
事務局	<p>排水は全て大場川にいたします。</p> <p>また、No.1PC配水池の貯水量は6,500m<sup>3</sup>ほどありますが、前回は塩素 濃度を測りながら2日間にわたって徐々に排水いたしました。</p>

<p>齊藤委員</p>	<p>一般家庭における水の購入が普及しているが、市民が水を購入している状況について把握されているのか伺いたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>具体的な水の購入状況については把握しておりませんが、市民一人当たり1日平均300ℓ弱である使用量のうち、飲料用は3ℓ弱となっております。</p> <p>そのようななか、おいしい水を飲んでいただくためには、一度水道水を沸かした後、冷蔵庫で冷やしていただくことを提案させていただいております。</p> <p>また、新三郷浄水場から送られてきております高度浄水処理された配水が、南配水場におきましては100%、会野谷浄水場においても大半を占めておりますことから、従前に比して相当においしい水となっております。</p>
<p>立澤会長</p>	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>他に質問等がある方はいらっしゃいますか。</p> <p>無いようですので、次の議題に移らせていただきます。</p>
<p>(2) その他</p>	
<p>事務局</p>	<p>吉川市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について説明</p>
<p>立澤会長</p>	<p>それではただいまの説明につきまして、質問等がある方はいらっしゃいますか。</p>
<p>高野委員</p>	<p>今回の給水人口の見直しに当たり、施設の見直しもあるのか伺いたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>ポンプの稼働能力やP C配水池の貯水量にはまだ余裕があり、今後の人口増加には十分対応が可能なことから、現時点では管路網の整備なども含め、新たな施設の拡張計画はしてございませんが、近年、施設の老朽化が目立ちますことから、修繕につきましては計画的に実施したいと考えております。</p>
<p>森田副会長</p>	<p>最近雪が降るほどの寒さは少ないが、水道管の破損は冬に多いものなのか伺いたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>数年に一度ある寒さによって凍結した事例はございますが、その度に修繕してきていることや、近年、技術力の高い施工がされてきていることなどから、全体として漏水はかなり減少傾向にございます。</p>
<p>立澤会長</p>	<p>漏水の原因に多いものにはどのようなものがあるか伺いたい。</p>

事務局	<p>水道管の本管での漏水はほとんど発生しておりませんが、個人宅においては、築年数の経過に伴いメーター器周りの材質の経年劣化による漏水などが目立ってきております。</p> <p>なお、便宜上、本管からメーター器までの漏水につきましては、水道事業において対応しております。</p>
立澤会長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>それではこれで本日の会議の進行を終了させていただきます。</p> <p>委員の皆様、ご協力ありがとうございました。</p>
事務局	<p>閉会のあいさつを森田副会長にお願いします。</p>
森田副会長	<p>副会長あいさつ</p> <p>以上で終了。散会。</p>

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成27年2月13日

署名委員 飯箸 幸弘 (自署)      署名委員 沖 敬子 (自署)